

あかね



令和4年9月30日(金)発行
薩摩川内市立川内北中学校
自主 友愛 奉仕 鍛錬
文責：校長 感王寺 等

熱く燃えた1日

先週の22日(木)、第76回体育大会を実施しました。全校生徒の息の合ったラジオ体操と元気いっぱいのエールで幕を開けた本大会、時折雨もばらつく空模様となりましたが、大会スローガンの通り、力戦奮闘が繰り広げられ、熱い1日となりました。競技の結果は、次の通りです。

優勝 競技の部：赤組 ・ 応援の部：白組

勝負事に勝敗は付きものですが、優勝を逃した青組もよく頑張りました。

全校生徒が一生懸命競技し、北中生の心意気を示してくれました。マスク越しの声援も会場に響き、楽しい1日となりました。

以下、大会を終えた各副団長の思いを紹介します。



体育大会を終えて

赤団副団長 永田 友里

今年は、私たち3年生にとって中学校最後の体育大会となりました。1,2年の時よりも体育大会に込める思いは強く、熱心に練習する毎日でした。熱心に取り組んだからこそ、体育大会本番では最高に楽しみ、多くのことを学び、仲間とともに感動を分かち合うことができました。

特に応援団の演舞では、夏休みから練習を始め、限られた時間の中で、覚えたり教えたりする

ことの大変さも学びました。また、その時に助け支えてくれた仲間の大切さも、改めて実感できました。当日の演舞では、今まで以上にみんなの心が一つになり、これまでで一番の演舞を披露することができました。

入学してから2年半、コロナの影響でたくさんの行事が中止や変更になり、悔しい思いをし、それを乗り越えてきた私たちだからこそ、午前中のみの開催、突然の雨にもかかわらず、全力で取り組み、楽しみや感動を与えられるような体育大会になったと思います。これからも、仲間とともに力を合わせて頑張ります。

白団副団長 中村 心香

皆さん、体育大会お疲れ様でした。私は、今回初めて副団長という役割をさせてもらいました。最初はとても不安で、みんなに頼ることが多かったと思いますが、みんなが助けてくれたお陰で何とか役割を果たすことができました。そして、演舞や体育大会全体を成功させることができ、とても嬉しいです。



残念ながら、W優勝することはできませんでしたが、みんなの協力と応援のお陰で、応援の部で優勝することができました。中学校最高の思い出になると思います。白団の皆さん、本当にありがとうございました。

青団副団長 加々良 綾乃

体育大会を終えて副団長という立場で、一生懸命頑張る大切さと楽しさを改めて感じました。私たち青団は、応援の部も競技の部も「優勝」という形で結果を出すことはできず、とても悔しい思いをしました。ですが、体育大会は、応援団だけでなく団員が一致団結して闘うことが大切であり、練習の際に先生方から「青団は声が武器だよ」と言われたように、一人一人が限界まで全力でやり切ることができたので、何も後悔ありません。

演舞も一番目ですごく緊張しましたが、青団みんなが拍手で迎え、最後まで退場し終わるまで拍手を送ってくれて、とても嬉しかったです。テントに帰った時、「最高」「かっこよかった」など、たくさんの言葉を掛けてもらい、この仲間と体育大会ができ幸せだなあと感じました。どの団も、最後は笑顔で終われたので、最高の体育大会でした。

手伝いを決め、家庭の一員としての自覚と責任を。

地区駅伝大会

昨日の29日(木)、地区総体の最後となる駅伝競技が市陸上競技場周辺コースで実施されました。本校からも男子3チーム、女子2チームが参加し、男子Aチームが2年連続の優勝、女子Aチームが4位と健闘し、男女とも昨年に引き続き、11月10日(木)に指宿市陸上競技場周辺で開催される県大会への出場を決めました。



駅伝部の皆さん、県大会出場おめでとう！そして、県大会に向け更なる鍛錬を。

【区間記録】

男子	1区 4km	紙屋	13分16秒	区間1位
	2区 3km	小田原	10分13秒	区間1位
	3区 3km	中宅間	10分20秒	区間1位
	4区 3km	高味	10分41秒	区間1位
	5区 3km	佐々木	10分32秒	区間1位
	6区 4km	宮野	14分02秒	区間1位
女子	1区 3km	坂上	12分11秒	区間9位
	2区 2km	藤村	7分36秒	区間2位
	3区 2km	辻	8分10秒	区間4位
	4区 2km	鞘脇	7分59秒	区間2位
	5区 3km	北山	12分09秒	区間4位

補充学習

コロナウイルス感染症の第7波も落ち着いてきましたが、1学期は感染対策による欠席者も多く授業に参加できないことで、生徒によっては履修漏れがあるのではないかと心配していました。そこで、今週の26日(月)、27日(火)、28日(木)の3日間は、少しでもそのことに対応するために、希望者を対象とした5教科の補充学習を実施し、職員が分担して個別指導に当たりました。3日間で、全校で述べ98名(1年生13名、2年31名、3年54名)の参加があり、各教室で熱心に学習する姿が見られました。



学校では教科ごとに年間の授業の標準時数が決められており、1年間でその授業時数を達成することが義務付けられています。コロナ禍で授業

時数の確保が難しい状況の中、時間的なゆとりがないのが現状です。今回の補充授業も、3日間の特別校時を設定することでようやく実施できました。今後、日程的に補充学習の時間を設定することは難しいですが、生徒の皆さんが質問に行けば、先生方は時間を作って対応してくださると思います。分からないものをそのままにせず、自ら積極的に学び、力を付けていきましょう。

10月の一事徹底

気持ちの良いあいさつ

～先手・発声・相手を見て～

来月の一事徹底は、上記の通りです。「あいさつのある学校」は、本校のキャッチフレーズの一つです。「北中生は、あいさつがいいですね。」とお褒めの言葉をいただくこともあれば、PTAの登下校指導の反省では、「返礼だけで、声がない。」との指摘もあります。

そのことから考えれば、あいさつのしっかりできる人と、そうでない人に分かれているということです。そのどちらも、北中生であることに変わりはありません。「先手、発声、相手を見て」が素晴らしいあいさつのポイントです。「北中生」＝「あいさつの良い生徒」となるよう、全校生徒が心掛け、気持ちの良いあいさつを地域に響かせてほしいものです。体育大会の元気良さを、日常生活でも発揮しましょう。



次は文化祭

体育大会や地区駅伝が終わりましたが、再来週の地区新人戦と続き、スポーツの秋真っ盛りの北中ですが、次の大きな学校行事は文化祭になります。スポーツと共に、芸術・文化の秋です。

【文化祭スローガン】

新しい絆とつなぐ歴史

咲き誇れ 僕らの青春!!

スローガンも上記の通り決定しました。今度は学年の力を結集し、学習の成果を発表する機会です。これから本格的な準備となりますが、学年の絆を強くする機会と捉え、力を合わせてほしいものです。後日、保護者への案内も発送いたしますが、コロナ禍の文化祭ですので、感染対策を踏まえた実施となりますので、ご理解ください。

連絡

10月に入ります。中間服への更衣期間は特に設定しません。各自で判断し、衣替えをさせていただきます。ただし、ネームや組章を忘れないように。

1日の寒暖の差が大きい季節、体調管理をしっかりと。